

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により随意契約をすることができる場合	今回の契約が左に該当すること等の説明
<p>特定の者でなければ供給することができないものを調達するとき。</p>	<p>1 調達する財産や役務等の内容及びその特殊性</p> <p>本工事は、食品科学研究所のクリーンルーム内の湿度を適切に保つため、クリーンルーム内に業務用の除湿機を常時稼働できるように設置するものである。</p> <p>クリーンルームという特殊環境に除湿機を設置することから、一般的な工事と比較して次に挙げる特殊性がある。</p> <p>① クリーンルーム筐体の加工を含む工事であり、クリーンルームの機能を維持するためには専門的技術を有することが必要であり、この業務を委託できる事業者は極めて限定される。</p> <p>② 設置する除湿機は既存の日立製品をベースとする空調機と併用するため、動作確認には既存の日立製品をベースとする空調機からデータを取得することのできる日立の特約代理店である必要がある。</p> <p>③ 本クリーンルームは（株）大西熱学が独自の改造を施して省エネ化されており、一般的な日立製品のサポート対象外であることから、保守業務は（株）大西熱学に継続して依頼している。</p> <p>2 特定の者以外の者が供給することができないことの説明</p> <p>1に記載した①～③の条件を考慮し、本工事を適切に行うことができるのは、設備の納品者であり、その設置状況を把握している（株）大西熱学しかない。</p>

備考 この様式により難しいときは、必要な事項を含む適宜の様式によることができる。